

(公社)日本都市計画学会関西支部 2023 年第 2 回フィールドワーク  
『シェアハウス』共同住居による暮らしの価値創造の可能性  
～新長田の事例から探る暮らし方の新たな選択肢～  
報告書

□趣旨

従来の家族単位の住まいに代えて新しい形として注目される「シェアハウス」。友人同士、見知らぬ者同士が「共有」と「交流」に価値を見出し、従来の暮らし方を飛び出し新たな暮らし方を選択する事例が増えてきています。

神戸市新長田を拠点に、共同居住によって高齢化に伴う不安の解消、人生の新たなきっかけづくりなど様々な社会課題の解決に挑戦する事業を営む 2 事例のお話を伺い、「シェアハウス」の可能性を参加者のみなさんと検討するフィールドワークを開催しました。

□開催要領

- ・日時：2023 年 9 月 9 日(土) 13:30～16:00
- ・場所：新長田合同庁舎(兵庫県神戸市長田区二葉町 5-1-32) 1 階講座研修室
- ・参加者：一般 7 人、企画委員 7 人
- ・内容：

①開催の挨拶 企画委員会委員長 笹井浩氏

②参加者同士のディスカッション

③プレゼンテーション

株式会社マチアケ代表取締役 玉井智洋氏

株式会社 HAPPY 代表 首藤義敬氏

④質疑応答

⑤フィールドワーク

**International Sharehouse Marche**

はっぴーの家ろっけん

WAGOMU Climbing Gym(有志)

## □開催概要

<参加者同士のディスカッション>

3~4名に分かれて、今回のフィールドワークに参加した理由を紹介し合う。

- ・子どもとの暮らしが知りたい
- ・空き家の活用方法が知りたい
- ・介護、高齢者との住まい方をみたい
- ・地域との交流に興味がある
- ・以前新長田の開発をしていた

<プレゼンテーション | 株式会社マチアケ代表取締役 玉井智洋氏>

- ・前職はサラリーマンをしていたが、仕事の在り方に疑問を持っていた
- ・コワーキングスペースで同世代同士の交流から出会いの面白さを実感する
- ・いろいろな人が出会える場づくりをしたいということからシェアハウスを始める
- ・コンセプトは「人生のきっかけ百貨店」  
コンセプトには生き方に自信をもってほしい、人の気持ちが分かる人になってほしいという思いも込められている
- ・今更水回りをシェアする心理が興味深い  
モノ消費の時代からコト消費(体験・経験)となっている  
コスパを重視している  
優越的志向から共感志向に変わっている
- ・現在 11 棟 76 室運営
- ・これまでに 37 か国の人を受け入れている
- ・平均入居期間は 6 か月
- ・家賃は共益費を含めて約 50,000 円/月
- ・シェアハウスで恋愛が生まれる確率は 47%(生まれない 53%)

<プレゼンテーション | 株式会社 HAPPY 代表 首藤義敬氏>

- ・自身の子育てをしながら介護の問題に直面し、諦めることはしたくない。  
どちらも幸せになれる方法として、共に過ごすことを考える。  
「妥協をエゴ」にした結果“シェアハウス”の形態になった
- ・子供からお年寄りまで誰もが人と関わることで気づき生まれる  
それぞれの成長につながる
- ・自殺願望を持つ若者も集まってくるが、ともに過ごしたシェアハウスに住むお年寄りの最期をみとることで、良い意味で死に対して考えるきっかけになり、いつのまにか自殺願望はなくなっている
- ・お年寄りも「自分にはできない」とあきらめるのではなく、若者と触れ合うことで

新しいチャレンジをし、毎日生き生きと暮らしている。

- ・(アイデアが生まれるきっかけとして)人が集まることでニーズが集まってくる
- ・3年間で500軒の空き家を活用することを目標にしている
- ・シェアハウスに住みたいとの要望に必ずしも応じるわけではない  
その人の潜在的ニーズをくみ取るような提案をしている

#### <質疑応答・ディスカッション>

Q.(玉井さんへ)シングルマザーシェアハウスを辞めた理由は？

A.幸せな退居をしてほしいから(退居の際、もめてしまうことが多い)

- ・シェアハウスで暮らすことは、人生のフェーズのひとつであり向き不向きはない
- ・日常の観察力が大事。入居者の声はさほど参考にならないことが多い
- ・シェアハウスの運営は、今日本が抱える課題に向き合っている

Q.今後他の地域でもやっていくのか

A.ビジネスモデルとしてアドバイザーは他の地域でもやっている

Q.(お二人へ)今後の野望は？

A.(玉井さん)シェアハウスは、空き家を活用して継続していきたい

シェアハウスの文化を拡げたい

(首藤さん)関わる案件が好きなことの広がりでありたい

どのように死んでいきたいのかを考えられる人を増やしたい



玉井さんのプレゼンテーション



首藤さんのプレゼンテーション

<フィールドワーク | International Sharehouse Marche>



コワーキングスペース



- 1階：コワーキングスペース
- 2階：コワーキングスペース・シェアハウス
- 3階コワーキングスペース・レンタルオフィス・シェアハウス
- 4階：シェアハウス
- 5階：シェアハウス・展望スペース



シェアハウス利用者の出身地(遠くはチリからも！)

<フィールドワーク | はっぴーの家ろっけん>



入居者スペース\_元気になれる赤い壁紙 各階でテーマが違う設えになっている



思い思いに過ごせる多種多様なスペース

<フィールドワーク | WAGOMU Climbing Gym>

Outdoor for ALL を掲げてだれもが余暇をダイナミックに充実させることを目的に設立。  
カフェ、フリースペースも併設し、コミュニケーションが自然に生まれる空間が特徴。

